

教科名	公民	科目名	政治・経済
履修区分	単位数	レポート添削回数	
必履修	2	6	
教科書		学習書・副教材等	
2 東書 政経302 (東京書籍)		プリント補助教材	
学 習 目 標			
現代の政治・経済・国際化について客観的かつ広い視野を身につけ、様々な課題について、公正な判断力を養い、政治・経済を正しく理解する力を身につける。			
学 習 内 容			
【前期試験範囲】		【後期試験範囲】	
第1章 現代の政治 1節 民主政治の基本原則(レポート①) 1 民主政治の成立 2 法の支配 3 基本的人権の確立 4 現代の民主政治 5 世界のおもな政治体制 2節 日本国憲法の基本原則(レポート②) 1 日本国憲法の制定と基本原則 2 基本的人権の保障 3 平和主義 3節 日本の政治機構(レポート③) 1 国会と立法 2 内閣と行政 3 裁判所と司法 4 地方自治 4節 現代政治の特質と課題 1 戦後政治と政党 2 選挙と政治意識 3 世論と政治参加		5節 現代の国際政治(レポート④) 1 国際関係と国際法 ～ 6 地球市民社会における日本の役割 第2章 現代の経済 1節 現代の資本主義経済 1 資本主義体制の成立と発展 2 現代経済の特質 2節 現代経済のしくみ(レポート⑤) 1 経済主体と経済の循環 ～ 6 財政のしくみと機能 4節 福祉社会と日本経済の課題(レポート⑥) 1 公害と環境保全 ～ 6 社会保障と福祉 5節 国民経済と国際経済 1 貿易と国際収支 ～ 5 グローバル化する世界経済 第3章 現代社会の諸課題	
学 習 方 法			
通学コース		通信教育コース	
・レポートについて 年間6回のレポートを作成し、中間試験範囲で1回目の提出、単位認定試験で2回目の提出をしてください。レポートの内容は、教科書、ノート、配布するプリントを中心に作ってあります。期限内に提出できるように計画的に学習をしてください。分からないところは授業終了後や放課後を利用して質問してください。		・レポートについて 6回分のレポートを作成し、計画的に学習してください。レポートの内容は、教科書を中心に作ってあります。それぞれの学習計画に沿って提出できるよう計画的に学習を進めてください。網掛けになっている問題は、自分で調べる問題になっています。分からないところは長岡駅前学習センターへ問い合わせたり、学習会を利用して質問してください。再提出となった場合でも諦めずに学習に取り組んでください。最終締め切りは必ず守りましょう。 ・スクーリングについて 教科書、レポートの内容を解説し、理解を深めるとともに、単位認定試験に向けた対策をします。決められたスクーリング回数に必ず出席してください。	
評 価 方 法			
通学コース		通信教育コース	
レポートの提出と評価、授業態度、中間試験・単位認定試験の成績を総合的に判断して評価します。		レポートの提出状況と評価、単位認定試験の成績を総合的に判断して評価します。	